

第 75 回東京六大学馬術競技大会実施要項

1. 主催 東京六大学馬術連盟
2. 加盟校 慶應義塾大学、立教大学、法政大学、早稲田大学、東京大学、明治大学
3. 開催日 令和 5 年 3 月 17 日 (金) ~ 3 月 19 日 (日)
4. 開催場所 津久井馬術競技場
神奈川県相模原市緑区鳥屋 2253

5. 競技種目および日程

3 月 17 日 (金)

馬匹入厩日

3 月 18 日 (土)

- 第 1 競技 新馬馬場馬術競技
JEF 馬場馬術競技 第 2 課目 B 2022
- 第 2 競技- 1 複合馬術競技 馬場馬術
FEI 総合馬術競技 1 スター 2021 馬場馬術課目
- 第 3 競技 新人馬場馬術競技
JEF 馬場馬術競技 第 3 課目 A 2022
- 第 4 競技 学生賞典馬場馬術競技
JEF 馬場馬術競技 第 5 課目 A 2022

3 月 19 日 (日)

- 第 5 競技 新馬障害馬術競技
H90cm 以内 W110cm 以内 分速 350m 10 障害以内
基準 A 第 238 条 2.1 ジャンプオフは行わない。
- 第 2 競技- 2 複合馬術競技 障害飛越
H110cm 以内 W125cm 以内 分速 350m 11 障害以内
- 第 6 競技 新人障害馬術競技
H105cm 以内 W120cm 以内 分速 350m 10 障害以内

第7競技 基準A 第238条2.1 ジャンプオフは行わない。
 中障害馬術競技
 H120cm以内 W140cm以内 分速350m 12障害以内
 基準A 第238条2.2 ジャンプオフは基準Aで行う。
 水濠障害は使用しない。

6. 競技規程

- (1) 馬場馬術競技（学生賞典・新人・新馬）
 公益社団法人日本馬術連盟競技会規程を適用する。
 ただし、新馬馬場馬術競技のみ補助具（長鞭、ネックストレッチ、折り返し手綱、マルタン類のみ）を使用可とする。
- (2) 障害飛越競技（中障害・新人・新馬）
 公益社団法人日本馬術連盟競技会規程を適用する。
 ただし、新馬障害馬術競技のみ3反抗失権とする。
- (3) 複合馬術競技（馬場・障害）
 全日本学生総合馬術規程を適用する。なお、耐久審査の項を除く。
 障害飛越の出場順は、馬場馬術の成績からのリバースオーダーとする。

7. 参加資格

- (1) 選手
 - ① 令和4年度関東学生馬術協会に選手登録済の東京六大学馬術連盟加盟大学の馬術部員。
 - ② 新馬競技の参加資格は特に定めない。学生以外も可とする。
 - ③ OP参加の参加資格は特に定めない。東京六大学馬術連盟加盟大学以外や学生以外も可とする。
 - ④ 新人競技の参加資格は、次の表の通りとする。但し、令和4年度における学年とする。

	全日本/関東 学生賞典 障害飛越競技大会 もしくは 東京六大学馬術競技大会 中障害C出場経験者		全日本/関東 学生賞典 総合馬術競技大会 もしくは 東京六大学馬術競技大会 複合馬術出場経験者		全日本/関東 学生賞典 馬場馬術競技大会 もしくは 東京六大学馬術競技大会 学生賞典馬場出場経験者		その他
	馬場	障害	馬場	障害	馬場	障害	
1年生	○	○	○	○	○	○	○
2~4年生	○	×	×	×	×	○	○

- (2) 馬匹

- ① 令和 5 年 3 月 1 日現在各大学馬術部に入厩していること。
- ② 公益社団法人日本馬術連盟馬インフルエンザ予防接種実施要領に従いワクチン接種が実施されている馬匹であること。
- ③ 第 1 競技新馬馬場馬術、第 5 競技新馬障害馬術に出場する馬匹は以下の条件を満たすものとする
 - a. 六大学のポイント対象種目に出場したことがない。
 - b. 関東学生、全日本学生の三大大会に出場したことがない。
 - c. 選手権に出場したことがない。

8. 参加条件

- (1) 各競技の最大参加人馬数は、加盟一大学 4 名 4 頭までとする。
- (2) 人馬の出場は、一競技につき、選手、馬匹ともに 1 回限りとする。但し、新馬競技、OP 参加のみ同一選手のエントリーを認める。
- (3) 障害・馬場どちらも OP 参加数は特に制限せず、東京六大学馬術連盟加盟大学以外からの参加も可とする。但し、エントリー数によってはエントリー締め切り後にオープンを制限する可能性がある。

9. 順位

- (1) 団体順位は、新馬馬場および新馬障害以外の五競技における選手が獲得した大学別ポイント合計によって決定する。
- (2) ポイントの配点
 - ①各競技の個人順位に対して下記表によりポイントを与える。
 - ②各大学の上位 3 選手をポイント対象とし、大学内最下位の選手が 10 位以内に入った場合、繰り上げてポイントを与える。
 - ③各競技において同順位の場合は、その対象者数の順位ポイントの和をその人数で割り、各々に与える。
- (3) 最優秀選手の決定
 - ①最優秀選手は、団体総合優勝校のポイント最多得点者とする。
 - ②同点の場合は、順位の高い成績を得た選手を優先する。
- (4) 優秀選手の決定
 - ①各大学のポイント最多得点者とする。
 - ②大学内で同点の場合は、順位の高い成績を得た選手を優先する。
- (4) 馬場馬術競技（学生賞典・新人）

最終得点率の高い者を上位とする。得点率が同じとなった場合は中央値の高い者を上位とする。中央値が同点の場合は同順位とする。

(5) 複合馬術競技

最終減点合計の少ない者を上位とする。同点の場合は、障害競技の減点が少ない者を上位とする。更に同点の場合は、障害競技の走行タイムが規定時間に近い者を上位とする。

(6) ポイント表

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
学生賞典 中障害・複合	15	12	10	9	8	7	6	5	4	3
新人馬場 新人障害	12	10	8	7	6	5	4	3	2	1

10. 表彰

- (1) 団体総合 優勝、2位、3位
- (2) 個人 優勝、2位、3位
- (3) 最優秀選手賞 1名
- (4) 優秀選手 各大学 1名ずつ
- (5) 地方競馬全国協会賞 団体優勝、2位、3位
- (6) 日刊スポーツ新聞社賞 団体優勝、2位、3位
- (7) 協賛企業からの副賞

11. 打合せ会

- (1) 令和5年2月3日(金) 19:00～ Zoom 上で開催予定
打合せ内容：要項の公表・説明、エントリー説明
各大学の代表者1名以上の参加
- (2) 令和5年3月17日(金) 15:00～ 本部にて対面で開催予定

12. 入厩日

令和5年3月17日(金)のみとし、9時から17時までとする。

事情により遅れる場合は、速やかに下記へ連絡すること。

連絡先：ステーブルマネージャー 白石 侑也 080-9547-6531

13. 負担金

(1) 負担金

①東京六大学馬術連盟加盟大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・120,000 円

②八大学純馬術競技参加校（専修大学、中央大学）・・・・・・・・・・90,000 円

※令和 5 年 2 月 17 日（金）までに指定の口座に振り込むこととする。

(2) 使用料・参加料

①厩舎使用料（1 日）・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,000 円

②ホースマネージャー棟使用料（1 泊）・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,000 円

③OP 参加費（1 エントリー）・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,000 円

※請求書を基に令和 5 年 3 月 31 日（金）までに指定の口座に振り込むこととする。

(3) 指定口座

PayPay 銀行 つばめ支店(店番号：006) 普通預金

口座番号：3597168

名義人：東京六大学馬術連盟会計 エノモト アキヒロ

14. 参加申し込み

(1) 第一回申し込み締め切り

令和 5 年 2 月 17 日（金）18:00 必着

参加可能性のある人馬すべて

提出書類：

エントリー用紙

(2) 第二回申し込み締め切り

令和 5 年 3 月 7 日（火）18:00 必着

人馬組み合わせ確定

提出書類：

エントリー用紙

(3) 申し込み方法

・六大学 HP：<https://tokyo6univ.com/>にてエントリーシートをダウンロード

・電子メールにて、東京六大学馬術連盟事務局宛に送付
メールアドレス：rokudai.uma.2023@gmail.com

（担当：渡邊 麻夏）

(4) 選手及び馬匹の追加は、第一回申し込み締め切り日以降一切認めない。3 月 17 日の打ち合わせ会にて登録のある選手あるいは馬匹の入れ替わりのみ認める。

15. その他

(1) 馬を取り扱う時は、必ず三点固定式ヘルメットと手袋を着用すること。

(2) 競技者は必ず何らかの傷害保険に加入していなければならない。

(3) 開催中の人馬の事故に関しては、応急処置は取るが主催者はその責任を負わない。

(4) 障害飛越競技に出場する際には、三点固定式ヘルメット及びバックガードの着用を義務

付ける。ただし、バックガードとエアバックガード両方の着用を推奨する。

- (5) 競技場もしくは練習場において落馬した場合は、選手であるか、落馬した状況の如何にかかわらず、救護メディカルスタッフ(救護医または看護師)のメディカルチェックを受けなければならない。診断結果によっては再騎乗が許可されない場合がある。再騎乗する場合は、監督と選手の責任において騎乗すること。
- (6) ホースマネージャー棟は、各大学1部屋使用可。一泊1000円とする。

16. 注意事項

- (1) 選手及び馬取扱者は、一般観覧者に対し事故の無いよう十分に注意を払うこと。
- (2) 選手及び馬取扱者は、馬匹同士や馬匹と人など事故防止に努め、細心の注意を払うこと。
- (3) 厩舎及びその周辺の清掃は、各団体の自主管理とする。
- (4) ゴミはすべて持ち帰ること。
- (5) 会場の設備を破損することの無いように注意すること。
- (6) 注意事項を守らない団体は、大会参加資格を失う場合がある。

以上